

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス											
対象学科	トラベル観光、まんが・ネットショップ、事務職養成 学科		授業科目	アプリケーション実習Ⅱ							
氏 名	田邊 敬		授業の方法	実習	単位数 4						
実務経験	有 無	長年に渡り高等学校で商業教育に従事した。									
【授業目標】 アプリケーション実習Ⅰの学習を継続し、ソフトウェア技能の幅を広げる。表計算ソフトでは数値を分析して活用するための能力を身に付け、データベースではデータの蓄積や必要なデータが取り出せる能力を身に付けるなどビジネスに必要な技能の基本を習得する。また、問題を解き実力をつけて資格取得を目指す。											
【到達目標】 ・ Excelの操作法を習得して、数値を分析しビジネスに活用できるように表やグラフに編集できる。 ・ Accessの操作法を習得して、データから必要なデータを取り出せ合理的な形で提示ができる。 ・ ソフトウェア技能認定試験の資格を取得する。											
【授業計画】 1 オリエンテーション 科目の目標と計画 2 表計算ソフトの必要性 ビジネスでの利用 ・ Excelを用いてビジネス社会における基礎的なシートの作成とデータの加工について - Excel表計算処理技能認定試験問題集（3級）練習問題1～3 - Excel表計算処理技能認定試験問題集（3級）模擬問題1～7 ・ Excelを用いて実践的な表計算、ビジネス図表に関する処理について - Excel表計算処理技能認定試験問題集（2級）練習問題1～3 - Excel表計算処理技能認定試験問題集（2級）模擬問題1～4 ・ テーマ別知識練習問題1～7 ・ Excel表計算処理技能認定試験 受験 3 データベースソフトの必要性 ビジネスでの利用 ・ Accessを用いてビジネス社会における基礎的なデータベースの作成と加工について - Accessビジネスデータベース技能認定試験問題集（3級）練習問題1～4 - Accessビジネスデータベース技能認定試験問題集（3級）模擬問題1～6 ・ Accessを用いて実践的なデータベースに関する処理について - Accessビジネスデータベース技能認定試験問題集（2級）練習問題1～3 - Accessビジネスデータベース技能認定試験問題集（2級）模擬問題1～4 ・ テーマ別知識練習問題1～7 ・ Accessビジネスデータベース技能認定試験 受験 4 作業の効率化 ・ Excel VBAを利用した効率化 入門 5 まとめ											
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 <table><tr><td>① 出席</td><td>35 点（35×出席率）</td></tr><tr><td>② 授業作品</td><td>40 点</td></tr><tr><td>③ 学習状況</td><td>25 点</td></tr></table>						① 出席	35 点（35×出席率）	② 授業作品	40 点	③ 学習状況	25 点
① 出席	35 点（35×出席率）										
② 授業作品	40 点										
③ 学習状況	25 点										
【教科書等】 ・ Excel表計算処理技能認定試験問題集（株式会社サーティファイ 発行） ・ Accessビジネスデータベース技能認定試験問題集（株式会社サーティファイ 発行）											

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光、まんが・ネットショップ、事務職養成 学科			授業科目	キャリアデザインⅡ					
氏 名	林 則博			授業の方法	講義	単位数	4			
実務経験	☒ 有 ☐ 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 キャリア理論に触れながら、社会と自分の関係性を学びつつ「自己理解」を深め、今後の進路選択において自らのキャリアデザインに必要な知識を身につけることができる。										
【到達目標】 キャリア理論に触れながら、キャリア形成に関する基礎知識を獲得する 自身の考えをまとめ、自らの言葉で具体的に表現できる 採用試験の1つであるSPI能力検査の対策を行い、就職試験にのぞむことができる										
【授業計画】 1 個人面談（進路目標・課題設定の把握） 2 働く意義を考究する 3 社会人基礎力を理解する 4 将来の自分を考える（ライフプランとマネープラン） 5 自己理解① 主観的な自分 6 自己理解② 客観的な自分 7 社会を知る① 働く目的 8 社会を知る② 会社のしくみ 9 社会を知る② 職種とは何か 10 社会を知る② 業界とは何か 11 社会を知る③ 今後の社会を考える 12 社会を知る④ HP検索 13 目標設定、行動計画の立案 14 筆記試験対策について 15 第一印象の構成要素 16 言葉遣い、敬語 17 自己PR作成 18 履歴書作成 19 面接トレーニング 20 適職診断 21 目標設定、行動計画の立案② 22 コミュニケーション、報告・連絡・相談 23 礼状等の書き方										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 30点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 30点 ④ 学習状況 10点										
【教科書等】 ・ 大学生のキャリアデザイントレーニング（晃洋書房） ・ SPI基礎からはじめる問題集（実務教育出版） ・ ふりかえり向上手帳（フォーサイト） ・ キャリアノート										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	サービスマナー					
氏 名	中川 真弓			授業の方法	演習	単位数	4			
実務経験	有 無	パフォーマンスインストラクターとして企業の能力開発を担当し、サービスの意義など、ビジネス実務に必要な実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 「接客する」とは何か、心からもてなし、お客様に喜んでいただき満足してくださる質の高いサービスとは何か、相手の立場に立って対応するとは何か、心からのもてなしを言葉と態度で表現するにはどうしたらよいか、接客サービスの様々な形をケーススタディを交えながら学ぶ。										
【到達目標】 接客マナー・サービスの基本を身につけ、即戦力となれるようにする。 お客様に満足していただけるサービスを考えることができる。 サービス接客者として必要とされる一般知識を身につける。										
【授業計画】 1 サービスマインドとセールスマインド 接客の基本 2 サービスマインドとセールスマインド 接客の心得 3 ケーススタディ①-サービスマインドとセールスマインド 4 接客マナーの基本 就業中のマナーと接客時のマナー 5 接客マナーの基本 好印象を与えるポイント 6 接客マナーの基本 接客の言葉づかい 7 接客マナーの基本 感じの良い話し方と聞き方 8 ケーススタディ②-接客マナーの基本 9 接客サービスの基本 接客応対 10 接客サービスの基本 セールストーク 11 接客サービスの基本 電話応対 12 接客サービスの基本 電話応対実習 13 接客サービスの基本 ユニバーサルサービス 14 接客サービスの基本 クレーム対応 15 ケーススタディ③-接客サービスの基本 16 接客サービスに役立つ知識 コスト感覚 17 接客サービスに役立つ知識 セールスレター 18 接客サービスに役立つ知識 案内状の書き方 19 接客サービスに役立つ知識 お礼状の書き方 20 接客サービスに役立つ知識 POP チラシ ビラの作成 21 接客サービスに役立つ知識 慶弔時の贈答 のしと上書き 22 接客英語 基本表現 23 接客英語 シチュエーション別 基本フレーズ 24 力試し サービス接遇検定問題3級 25 力試し サービス接遇検定問題2級 26 まとめ お客様に喜ばれる察客サービスとは										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 接客サービス基本テキスト 株式会社キャリア総研										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	トラベル演習					
氏 名	林 則博			授業の方法	演習	単位数	2			
実務経験	有 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	36 時間	学 期	前期		後期	○	通年	
【授業目標】 晴れの国おかやま検定を受験することにより、郷土の歴史や文化を学び、地域への関心を深め知識を高める。										
【到達目標】 晴れの国おかやま検定の合格を目指す。										
【授業計画】 1 岡山の郷土史・名産・産業について 2 晴れの国おかやま検定第10回 過去問 3 晴れの国おかやま検定第10回 解説 4 晴れの国おかやま検定第9回 過去問 5 晴れの国おかやま検定第9回 解説 6 晴れの国おかやま検定第8回 過去問 7 晴れの国おかやま検定第8回 解説 8 晴れの国おかやま検定第7回 過去問 9 晴れの国おかやま検定第7回 解説 10 晴れの国おかやま検定第6回 過去問 11 晴れの国おかやま検定第6回 解説 12 晴れの国おかやま検定第5回 過去問 13 晴れの国おかやま検定第5回 解説 14 晴れの国おかやま検定第4回 過去問 15 晴れの国おかやま検定第4回 解説										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 晴れの国おかやま検定（吉備人出版）										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光、まんが・ネットショップ、事務職養成 学科				授業科目	ビジネス実務				
氏 名	中川 真弓				授業の方法	講義	単位数	4		
実務経験	有 無	パフォーマンスインストラクターとして企業の能力開発を担当し、サービスの意義など、ビジネス実務に必要な実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】										
ビジネス能力の基本・基礎を学び、期待される社会人、職業人を目指し、学生時代に身につけておくべきことを学ぶ。										
【到達目標】										
・ 会社のルール、身だしなみ、あいさつの仕方、言葉遣いなど社会人としてのマナーをしっかりと身につける。 ・ 仕事の基本を理解し職場生活にすみやかに適応していくための基礎的な知識やスキルを学ぶ。 ・ ビジネス能力検定ジョブパス3級合格										
【授業計画】										
1 キャリアと仕事へのアプローチ 2 会社の基本とルール 3 仕事の基本となる8つの意識 4 コミュニケーションの基本 5 ビジネスマナー（身だしなみ・あいさつ・おじぎ） 6 仕事中の態度と健康管理 7 指示の受け方と報告・連絡・相談 8 ビジネスにふさわしい話し方、聞き方 9 言葉づかい（敬語の種類と必要性） 10 来客対応の基本 11 名刺交換と紹介の仕方 12 訪問の基本マナー 13 会社関係でのつきあい 会食 14 会社関係でのつきあい 冠婚葬祭 15 仕事への取り組み方 定型業務・非定型業務 16 スケジュール管理と情報処理 17 電子メールの活用・書き方 18 ビジネス文書の基本 社内文書 19 ビジネス文書の基本 社外文書 20 電話対応 かけ方 21 電話対応 受け方 22 電話対応 取次ぎ方 携帯電話のマナー 23 統計・データの読み方・まとめ方 24 情報収集とメディアの活用 25 会社を取り巻く環境と経済の基本 26 ビジネス用語の基本 27 ビジネス能力検定ジョブパス対策① 28 ビジネス能力検定ジョブパス対策② 29 ビジネス能力検定ジョブパス模擬試験 30 ビジネス能力検定ジョブパス試験										
【授業評価方法・注意】										
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】										
・ ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト 2025年版										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	英会話Ⅱ					
氏 名	荒木 周子			授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	有	無	塾での英語教師として実績や、企業での英語指導の実務に従事した。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 身近なテーマから、場面別の会話を通して日常生活における表現をみにつける。										
【到達目標】 英語のみで会話継続の努力が出来る。										
【授業計画】 1 Orientation 2 Catch up 3 Unit1 4 Unit1 5 Unit1 6 Unit2 7 Unit2 8 Unit2 9 Unit3 10 Unit3 11 Unit3 12 Review 13 Unit4 14 Unit4 15 Unit4 16 Unit5 17 Unit5 18 Unit5 19 Unit6 20 Unit6 21 Unit6 22 Review 23 Unit7 24 Unit7 25 Unit7 26 Unit8 27 Unit8 28 Unit8 29 Review 30 Review										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 40 点 ② 出席 25 点（25×出席率） ③ 提出物 10 点 ④ 学習状況 25 点										
【教科書等】 ・ Nice Talking With You 2										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科				授業科目	海外観光地理Ⅱ				
氏 名	古米 依里				授業の方法	講義	単位数	5		
実務経験	○ 有	無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	85 時間	学 期	前期	○	後期		通年	
【授業目標】 国家試験対策として海外観光資源の知識を身に着ける。 また、旅行実務に必要な観光地の知識や歴史の理解を深める。										
【到達目標】 国家資格である総合旅行業務取扱管理者試験に合格する。										
【授業計画】 1 ヨーロッパ6 2 ヨーロッパ7 3 ヨーロッパ8 4 ヨーロッパ復習テスト4 5 ヨーロッパ復習テスト5 6 南北アメリカ1 7 南北アメリカ2 8 南北アメリカ復習テスト 9 オセアニア1 10 オセアニア2 11 オセアニア復習テスト 12 中東アフリカ1 13 中東アフリカ2 14 中東アフリカ復習テスト 15 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問(ヨーロッパ) 16 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問(南北アメリカ) 17 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問(オセアニア・中東アフリカ) 18 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験問題2										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点 (30×出席率) ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 海外観光資源 (JTB総合研究所) ・ 旅に出たくなる地図 世界(帝国書院)										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	海外旅行実務Ⅱ					
氏 名	古米 依里			授業の方法	講義	単位数	2			
実務経験	有 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	34 時間	学 期	前期	○	後期		通年	
【授業目標】 国家試験を見据え、海外の鉄道・船舶やホテルの知識を確実に身につける。 実務の基礎となる専門用語を覚える。										
【到達目標】 総合旅行業務取扱管理者試験の合格レベルに達する。										
【授業計画】 1 鉄道（ヨーロッパの鉄道の特徴） 2 鉄道（ヨーロッパの鉄道チケット） 3 鉄道（時刻表の見方） 4 鉄道（アメリカ・カナダの鉄道） 5 鉄道（オーストラリア・アジアの鉄道、その他） 6 理解度チェック 7 船舶について（日本発着の定期客船航路） 8 船舶について（クルーズのクラス・留意点） 9 船舶について（クルーズの専門用語） 10 ホテルについて（ホテルの種類と特徴・客室タイプ・眺望） 11 ホテルについて（料金・食事） 12 理解度チェック 13 レンタカーについて 14 海外旅行保険について 15 理解度チェック 16 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験1 17 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験2 18 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問1										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 出入国法令と実務 旅行実務（J T B総合研究所）										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	海外旅行実務Ⅲ					
氏 名	桑原 早織			授業の方法	講義	単位数	3			
実務経験	☒ 有 ☐ 無	旅行代理店で、カウンター・ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	54 時間	学 期	前期		後期	○	通年	
【授業目標】 人類共通の財産・宝物である世界遺産を学ぶことで、文化的・歴史的観点から観光地の理解を深め、国際的な教養を高める。										
【到達目標】 世界遺産検定2級の合格を目指す。										
【授業計画】 1 世界遺産の基礎知識 2 日本の遺産 3 世界で最初の世界遺産 4 文化的景観 5 シリアル・ノミネーション／トランスパウンダリー 6 歴史地区と旧市街 7 キリスト教関連遺産 8 イスラム教関連遺産 9 仏教関連遺産 10 世界の宗教関連遺産 11 古代ギリシャとヘレニズム 12 文明に関連する遺産 13 ヨーロッパ建築様式・近現代建築 14 未来への教訓 15 自然遺産 16 過去問演習										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 30点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 30点										
【教科書等】 ・ 世界遺産検定 2 級 公式テキスト(マイナビ出版) ・ 世界遺産検定 2 級 公式過去問題集(マイナビ出版)										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	観光英語					
氏 名	荒木 周子			授業の方法	講義	単位数	1			
実務経験	有	無	塾での英語教師として実績や、企業での英語指導の実務に従事した。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	17 時間	学 期	前期	○	後期		通年	
【授業目標】 設問からキーワードを探しだし、対応する文章を見つけ確実に内容を把握する。										
【到達目標】 解き方のルールに沿って時間内に問題を解き終える。 頻出単語や表現を確実に覚え、観光英語に必要な語彙力をつける。										
【授業計画】 1 英文を読むためのポイント 2 設問タイプと解き方 3 過去問演習① 4 過去問演習② 5 過去問演習③ 6 過去問演習④ 7 過去問演習⑤ 8 過去問演習⑥ 9 過去問演習⑦ 10 過去問演習⑧ 11 過去問演習⑨ 12 過去問演習⑩ 13 過去問演習⑪ 14 過去問演習⑫ 15 過去問演習⑬ 16 過去問演習⑭ 17 過去問演習⑮ 18 過去問演習⑯										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 25点 (25×出席率) ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 25点										
【教科書等】 ・ 旅行業実務シリーズ6 国際航空運賃 旅行業英語 ・ 海外旅行実務：語学 問題集										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	国際航空運賃・料金Ⅱ					
氏 名	桑原 早織			授業の方法	講義	単位数	2			
実務経験	有	無	旅行代理店で、カウンター・ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	34 時間	学 期	前期	○	後期		通年	
【授業目標】 国家試験を見据え、国際航空運賃計算の応用や例外規定の理解と認識を高める。										
【到達目標】 国際航空運賃におけるキャリア運賃の計算方法を正しく理解し、応用問題にも対応できる力を身につけ、総合旅行業務取扱管理者試験の合格レベルに到達することを目指す。										
【授業計画】 1 キャリア運賃の適用規則（概要） 2 キャリア運賃の運用規定（旅行形態） 3 キャリア運賃の運用規定（適応期間・運賃） 4 キャリア運賃の運用規定（予約・発券・必要旅行日数・最長旅行日数） 5 キャリア運賃の運用規定（途中降機・乗り換え） 6 キャリア運賃の運用規定（運賃計算例外規定） 7 キャリア運賃の運用規定（結合運賃・予約変更・経路変更・取り消し・払い戻し） 8 キャリア運賃の適応例（規則の適応と運賃計算例） 9 キャリア運賃の適応例（往路運賃と復路運賃が別々に設定されている運賃） 10 キャリア運賃の適応例（運賃を結合する場合） 11 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験1 12 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験2 13 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験3 14 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問1 15 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問2										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 国際航空運賃・料金（JTB総合研究所）										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科				授業科目	国内旅行実務Ⅱ				
氏 名	桑原 早織				授業の方法	講義	単位数	3		
実務経験	○ 有	無	旅行代理店で、カウンター・ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	54 時間	学 期	前期		後期	○	通年	
【授業目標】										
ホテル業務に関する基礎的な知識を習得し、特に宿泊部門および料飲部門の専門的な知識と実務能力を身につけることで、ホテル業界の現場において即戦力として活躍できる人材を育成する。										
【到達目標】										
ホテル実務技能認定試験（初級）に合格できるレベルの実力を身につけることを目指す。										
【授業計画】										
1 「ホテル」とは何か										
2 ホテルの分類										
3 ホテルの発達の歴史										
4 ホテル産業の特徴										
5 ホテル内での様々な職種（ホテルの組織）										
6 宿泊部門の基礎知識										
7 宿泊部門の実務理解										
8 料飲部門の基礎知識										
9 バー・ラウンジの概要										
10 宴会の基礎知識										
11 ホテルスタッフに求められる能力										
12 ホテルを取り巻く環境										
13 ホテルの社会的責任										
14 これからのホテル										
15 過去問演習										
【授業評価方法・注意】										
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。										
① 定期考査 40点										
② 出席 30点（30×出席率）										
③ 提出物 10点										
④ 学習状況 20点										
【教科書等】										
・ ホテルテキスト 基礎から学ぶホテルの概論(ウィネット)										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	出入国関係法令Ⅱ					
氏 名	林 則博			授業の方法	講義	単位数	2			
実務経験	☒ 有 ☐ 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	34 時間	学 期	前期	○	後期		通年	
【授業目標】 日本人の外国への渡航・外国人の日本への入国の際には、どのような手続きが必要なのかを覚えるだけでなく、その根拠となる各種法令や規則を理解する。										
【到達目標】 総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令分野で高得点を取得する。										
【授業計画】 1 日本人の出入国手続 2 外国での入・出国手続 3 シェンゲン協定 4 動物検疫 5 植物検疫 6 携帯品等の免税範囲 7 携帯品等の課税通関 8 ワシントン条約・外来生物法による輸入規制 9 外国人の日本出入国 10 過去問演習Ⅰ 11 過去問演習Ⅱ 12 過去問演習Ⅲ 13 過去問演習Ⅳ 14 過去問演習Ⅴ 15 過去問演習Ⅵ										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ 出入国法令と実務（J T B 総合研究社）										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	総合旅行実務					
氏 名	林 則博			授業の方法	講義	単位数	2			
実務経験	☒ 有	☐ 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	36 時間	学 期	前期		後期	☐ ○	通年	
【授業目標】 あらゆるイベントの将来を担う"確かな人材"を育成するため、企画・計画段階から実施・運営まで、幅広い知識イベントの基礎知識を体系的に学ぶ										
【到達目標】 イベント検定取得を目指す。										
【授業計画】 1 イベントの概念と分類 2 イベントの歴史 3 メディアとしてのイベント 4 イベントの企画 5 イベントの計画 6 イベント企画書とプレゼンテーション 7 イベントの制作推進と管理 8 イベントの会場制作 9 イベントのプログラム制作 10 イベントの告知・集客 11 イベント運営の全体像 12 イベント運営業務のポイント 13 リスクマネジメントと安全管理 14 これからのイベントマネジメント 15 ユニバーサルイベント										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ イベント検定公式テキスト「基礎から学ぶ、基礎からわかるイベント」										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光、まんが・ネットショップ、事務職養成 学科			授業科目	卒業研究					
氏 名	林 則博			授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	☒ 有	☐ 無	旅行代理店で、添乗、ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	☐
【授業目標】 ・課題を探究する。 ・自ら課題を設定する。 ・レポートにまとめる										
【到達目標】 ・自分で課題を設定する力が育成させる。 ・研究をまとめる力が育成される。										
【授業計画】 1 カリキュラムマップの学習 2 課題を設定する。 3 研究を進める。 4 研究をまとめる。 5 レポートにまとめる。										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ なし										

岡山商科大学専門学校 2025年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光 学科			授業科目	旅行企画演習					
氏 名	津田 知恵美			授業の方法	演習		単位数	2		
実務経験	有 無	フリーランスでデザインを手がけ、多くの出版物のデザイン・レイアウトを担当して、デザイン分野の実務経験を積んだ。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	36 時間	学 期	前期		後期	○	通年	
【授業目標】 Illustratorの基礎から応用までを理解する。 作品制作の知識とテクニックを身につけ、デザイン理論に基づいた実践的な作品の制作をマスターする。										
【到達目標】 ・ コンピューターを中心としたハードウェアや取り扱うデータに関する体系的な知識、および各種ツールの活用能力を理解する。 ・ Illustratorの機能取得、技術をマスターし、旅行のパンフレットをオリジナルで作成する。										
【授業計画】 1 Illustratorの基本操作 2 オブジェクトの基本操作 3 カラー設定の基本操作 4 オブジェクト編集の基本操作 5 文字編集の基本操作 6 パスの基本操作 7 DTPのための環境設定 8 名刺のデザイン 9 地図制作 10 写真を配置したDM 11 見開きパンフレットのデザイン 12 一日研修リーフレット制作 13 学園祭ポスターの制作 14 旅行チラシの作成 15 コンペ等作品の制作										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 40点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ DTP練習帳										